

# 札幌カセットボンベ爆発 摩訶不思議な事件

## 貧乏くじを引いた名須川容疑者

2014/05/12 石川栄一



札幌市で今年1月から4月にかけて、連続してカセットボンベ爆発が発生し、道警は4月30日に、札幌市北区の名須川早苗容疑者（51）を逮捕し、事件は落ち着いたかのように、みえたが、その後も、手口が異なるとはいえ、カセットボンベを爆発させる事件が発生している。果たして、名須川容疑者は真犯人なのかどうか疑問である。

私はカセットボンベ爆発事件の真犯人は別にいると考えている。

その理由は、以下の通りである。

1. 犯行声明文に、《北署が憎しみの対象です》《次は交番のどれかを目もあてられないようにしようかと考えております》などと書かれていたにも関わらず、それを実行できるような、大量のカセットボンベや釘などが見つかっていない。

2. 「3月27日（木） ジョイフルエーケー屯田店・外側個室トイレ、午後6時 隣の人が火傷を負う」の事件では、女性である名須川容疑者が男子トイレに爆発物を仕掛けたとしては、相当なリスクがある。そもそも、誰がいつ入ってくるかも知れない場所に、仮に仕掛けることができても、トイレが満員であれば、犯人の逃げ場がなくなる。女性なら尚更である。目撃者もいないところを見ると、おそらく犯人は複数で、見張り役がいたと思われる。

ジョイフルエーカーでは、殺傷目的のためか、ボンベ3本と画鋸多数が見つかった。マスコミ報道によると、名須川容疑者の手には、比較的新しい傷があったそうだが、カセットボンベが破裂したら手の傷だけでは収まらないだろう。

3. 「4月3日（木） 札幌市の警察官官舎、1階の共用玄関付近、午後11時45分（釘2000本とボンベ5本で殺害狙う？ 2本は不発）」事件では、タクシーのドライブレコーダーの映像に、名須川容疑者のクルマが走っているのが写っていたそうだが、そもそも夜中の午後11時45分に、名須川容疑者のクルマかどうか判別できるのかどうか不可解である。しかし、事件発生前後の4月3日深夜に官舎近くの札幌北署周辺を車で走ったことを認め「（一連の事件について）自分が推理していることを確認するため」と述べている。

4. 犯行声明が出るのに間が開きすぎる。また真犯人が名須川容疑者であるとしたら、犯行声明を出しながら、犯行を否認することは不可解である。



以上の点をまとめると、名須川容疑者を「カセットボンベ爆発事件」の犯人とするには、無理がある。第一に、有力な動機としての「警察への恨み」の内容が全く見えてこない。ある報道によると、「万引き」の容疑者としての取り調べに対する恨みとあるが、その程度のこと  
で、カセットボンベによる連続爆破事件などを起こす動機になるのかどうか疑問である。

捜査本部が物証とするのは、名須川容疑者の車の映像のほか、容疑者宅から押収したものの、1. ガスボンベのメーカー名のメモ、2. 手紙に使われたテンプレート定規 3. 手紙に使われたアルファベットのゴム印である。

以上のように、物的証拠と言っても、どこの家庭にもありそうなものばかりで、犯行声明文の記載にあるような、「次は交番のどれかを目もあてられないようにしようかと考えております」を裏付けられるような物証はない。

更に、この犯行予告文の文面だけを見ても、「爆破」するとも「殺傷」するとも書かれ

ておらず、暗に「カセットボンベを仕掛けて大爆発を起こす」ようにも受け取れるが、決定的な証拠とはいえない。

また、「北海道警の札幌北署を憎しみの対象と名指し」し、手紙の中では、爆発物の試作品を作り、実験したうえで犯行に及んだとの記述もあったところをみると、名須川容疑者は逮捕されることを十分に予測できたであろう。

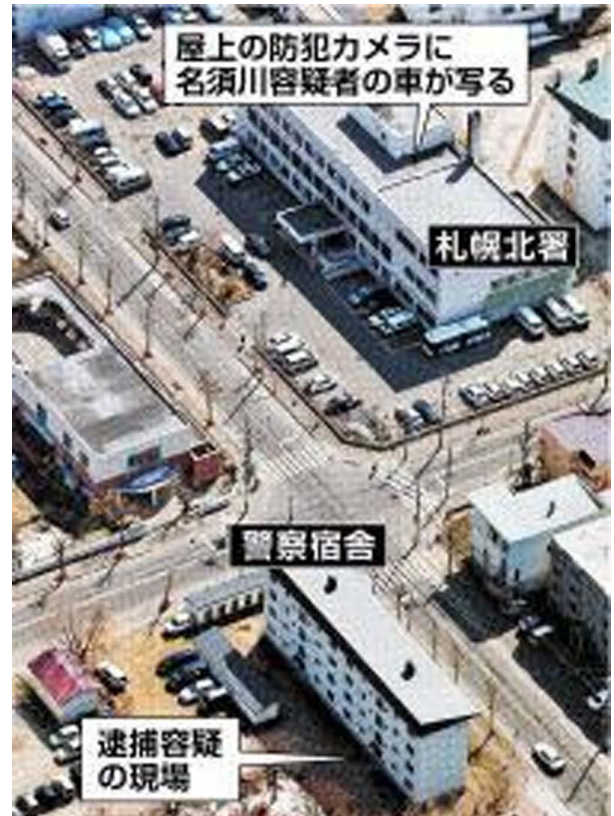
また逮捕されることにより、マスコミを利用して、名須川容疑者が主張するところの不健全な札幌北署の内情を世間に広めることも目的の一つであったのかもしれないが、マスコミは警察とつるんでいることを考慮していない。

名指しされた北署の警察官としても、過去に問題があった捜査対象者の中から容疑者を特定することは、いとも簡単であったと考える。

名須川容疑者としても、「カセットボンベ爆発事件」の真犯人でないから、何通も警察やマスコミに大量の手紙を送ることが出来たのだろう。

結論を述べると、名須川容疑者は、今年1月27日の札幌北警察署の駐車場でのカセットボンベ爆破事件をテレビで知り、真犯人の尻馬に乗り、警察にいままでの「苦情」の手紙を送りつけたが、警察やマスコミには「犯行声明」と受け取られ、意に反し逮捕されてしまった。というのが事実であろう。

それでは、真犯人はどのような人物であるか。それは、北署に恨みがある「集団」であると思われる。



2014/05/12

石川 栄一